

「5年生と一緒に取り組んだD-Projectこの一年」

和歌山県伊都郡かつらぎ町立大谷小学校 山田真稔(Masatoshi-Yamada)*

大谷は、フルーツとひらがなの町かつらぎ町の中央部にある、児童数130名、各学級単学級の小さな学校です。平成14年度、転任してきたばかりでしたが、D-Projectに子ども達と一緒に取り組み、楽しむことができました。

はじめは...中川一史先生との出会い

メディアキッズで初めてお会いしてから一年後、和歌山で久しぶりに再会し...

子どもたちのD-Project

1. 一枚の写真コンテスト

- ◆ D-Project最初のコンテストに応募
- ◆ みんなで自分の一枚を撮影
- ◆ 身のまわりの自然を題材にした児童が多かった。
- ◆ 授業参観でも発表。自分の思いを伝え合う。
- ◆ インターネット投票初体験(ついでにネットワーク速度の劣悪さも初体験)



2. えがいてみました、わたしの似顔絵

- ◆ PhotoshopElementsのレイヤー機能を使って、透明レイヤーに輪郭線をなぞって描く。 苦手な児童にもかなりの作品ができる。
- ◆ 自分の顔をしっかりと見つめ、考える。
- ◆ 友達の作品を見て、ほめあえた。
- ◆ 色つき似顔絵などの発展型が出た。(他校で)
- ◆ アナログとの融合は？



3. いってみたいな、こんなところ

- ◆ PhotoshopElementsの画像合成機能を使って、自分の行ってみたいところの絵(J社製品で描いたもの)に自分の写真を合成。
- ◆ 世界旅行などに応用可。夢も実現できる。
- ◆ 防火壁が緑! ポーズを考えて撮影。
- ◆ 出来上がったものをプリントアウトして掲示、校内webにも展示している。



4. 学校のキャラクターコンテスト

- ◆ 第2回コンテストに参加
- ◆ 自分たちの学校の特徴をキャラクターに。学校を見つめる機会になった。
- ◆ 各自が自分の作品の説明をして、代表を選ぶものの、僅差で大変だった。
- ◆ 他校の友達とのコメントのやりとり。投票。
- ◆ 代表以外の作品の中から事務局長賞のご配慮を頂き、うれしかった。



5. DPP(デジタルポートフォリオ・プロジェクト)に参加

- ◆ もずくを食べると参加していた! ?
- ◆ パラパラアニメーションで、みのまわりのものを見つめ、思いを伝える。
- ◆ 相互に評価しあい(校内)、また、全国7校のみんなとコメントを交換しあえた。自分たちの知らない表現方法にもふれることができた。また、いろいろな学校の児童と作品を通じてやりとりできた。(この一枚の写真が...)
- ◆ くわしくは、わっし〜先生・中谷先生からの発表を。

6. 思い出のアルバムコンテストに参加

- ◆ さすがに今回は...と思っていたが、お声が。
- ◆ 子どもたちも「やる!」
- ◆ 自分たちの一年の振り返り
- ◆ コメント交換



まとめ

- ◆ デジタル表現活動を通じてコミュニケーションができた。
- ◆ 暖かい情報教育。D-Project、やっぱり「人」の「ネットワーク」です。
- ◆ Photoshop.Eは、コミュニケーションツールとして役立つ。
- ◆ その他の取り組みにおける児童の活躍。

*何かありましたら yamdadachin@hi-ho.ne.jp 山田真稔 までご連絡ください。できる範囲でお答えさせていただきます。

似顔絵かいてみませんか？



和歌山県伊都郡 かつらぎ町立大谷小学校 山田真穂*

ねらいと実施時期

自分の顔をしっかりと見つめ、考える機会にする。レイヤー機能を活用できる。時期は年度初めにするといろいろなことに応用できます。

この実践、ここがウリ

自分をしっかりと見つめ、考える機会にすることができる。友達を見つめ、新しい面を発見できる。

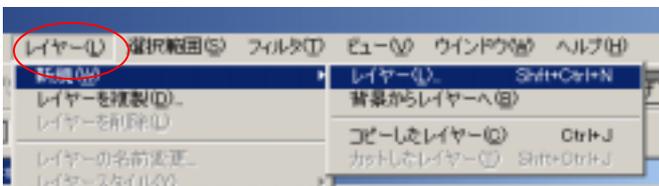
できあがった作品に色をつけたり、スタンプマークにししたりするなど、発展性がある。

活動の流れ

デジカメで写真撮影 Photoshop でレイヤーを追加 追加したレイヤーにマウスやペンタブレットを使ってなぞり絵を描く。 本の写真を消す。

アドビソフトは...PhotoshopElements. 写真のファイルを開いてから作品を保存するまで使います。

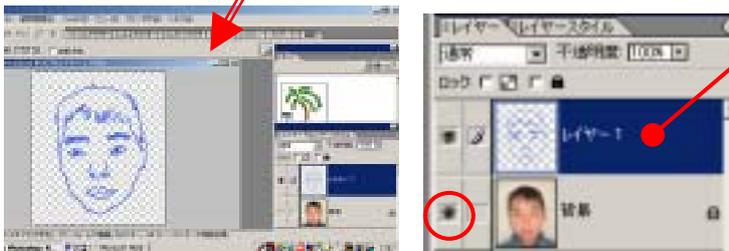
ワンポイント...なぞるときの線は細めの方が(3~9pt くらいでしょうか)よいと思います。白地図作成などにも応用が可能です。



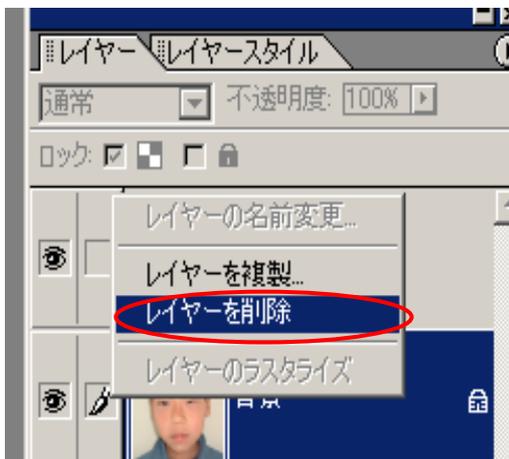
1. もとの画像をフォトショップ・エレメンツで開き、「新規」-「レイヤー」で新しいレイヤーを重ねる。(写し取りたいものの上に透明シートを重ねるようなもの)



2. 新しくできたレイヤー上でペンタブレットやマウスを使って元の画像をトレースする(なぞる)新しいレイヤーは透明。写真に透明なシートを重ねてマジックでなぞるというイメージです。



3. レイヤー窓の「表示切り替え」ボタンを押して背景を見えなくすると、現在の似顔絵の状況が確認できます。もう一度押すと表示されます。気に入らなければ何度でも消して書き直しできます。



4. なぞる作業が終わったら、背景レイヤーを削除します。Win ならば、背景レイヤーで

右クリック 削除 または、レイヤーを選択してメニューの「レイヤー」-「レイヤーの削除」でもレイヤーを削除できます。

5. できた画像に「別名で保存」でファイル名をつけて保存すれば、オリジナル似顔絵の完成!
6. レイヤーを削除せずに新しいレイヤーのみを保存する方法もあります。保存したいレイヤーのみを表示して「別名で保存」を選択すれば、その画像のみが保存されます。
7. この画像に色を塗ったり、文字を入れたりしたあとで適度に縮小すればオリジナルのシンボルマーク(スタンプ)として、文書に貼り付けたりできます。また、この方法を応用すれば、オリジナル地図を作ったりもできます。